

一般社団法人 岐阜県臨床検査技師会

令和4年度 第1回理事会 議事録

開催日時：令和4年5月14日（土）14：00から

開催場所：zoomによる会議

出席者：浅野、加藤、武藤（延）、市川、澤野、渡邊（宜）、伊藤、玉置、深川、武藤（次）、
榎間、笹川、佐々木、寺田、宮内、高梨、渡邊（景）

欠席者：菅沼、近藤、林、安江、小池、中桐、野々部

議長：浅野敦会長

議事録：渡邊（景）庶務部長

【各種連絡事項】

議長：浅野敦会長により進行された。

【庶務部より】

1. 日臨技より

(1) 送金について（2月分）

令和3年度会費 8,000円×1名=8,000円

令和3年度入会金 500円×1名=500円

送金合計額 8,500円 の会費送金があった。

(2) 日臨技生涯教育推進研修会送金について

精度管理報告会 50,000円 の会費送金があった。

(3) 「日臨技生涯教育研修制度」令和3年度事務処理について

令和3年度の参加登録処理を令和4年4月15日までに完了させてください。

(4) 送金について（今年度分）

令和4年度会費 8,000円×913名=7,304,000円

令和4年度入会金 500円×8名=4,000円

送金合計額 7,308,000円 の会費送金があった。

(5) 令和4年度都道府県技師会との関連事業（予定）について

① 生涯教育推進研修会助成

1研修会当たり3万円及び会員1人当たり500円最高40人まで（最大5万円）、1都道府県当たり20研修会（最大100万円）を助成。対象は令和4年4月から令和5年2月まで。3月は会計処理上含まれないので注意してください。

② 都道府県技師会主催「リーダー育成研修会」の開催支援

今年度開催予定だが、詳細はまだ決まっていない。

③ 「検査と健康展」開催経費

今年も組織調査部を中心に企画して実施したい。地方開催は50万円支給される。

④ 総会議決権行使促進事業

総会の議決権行使数により助成されるもの。毎年66.7%以上で1人当たり70円助成しているの、来年度もそこを目指す。

⑤ 新人対象日臨技啓発事業

新人に対して啓発冊子を送付する。内容次第で新人サポート研修での配布もありかも知れない。今年の新人サポート研修会は5月29日(日) live 配信にて行われる。

※「地域ニューリーダー育成講習会」と「次世代人材育成講習会」は検討後改めて連絡する。

⑥ 支部学会での「学生フォーラム」と「中高生進路支援ガイダンス」について
検討後別途お知らせする。

(6) 日臨技無料職業紹介所の廃止並びに求人情報のリンクのお願い

実績が少ない等により廃止となり、各地臨技の求人情報のリンクを日臨技のホームページに貼るのを岐臨技も承諾する旨承諾書を送りました。

2. 県その他

(1) 「第2回日本フットケア・足病医学会東海・北陸地方学会学術集会」における後援のお願いについて

松波総合病院の先生が学会長を務められ、岐阜市の十六プラザで行われるため、後援依頼が来た。

全員賛成で後援することとした。

(2) 西濃地域公衆衛生協議会会長表彰表彰候補者の推薦について

今回は該当者なしとした。

(3) 日本クリニカルパス学会学術集会後援のお願い

今年11月11日(金)～12日(土)長良川国際会議場にて松波総合病院院長松波先生が会長を務められるということで後援依頼が来た。回答期限に間に合わなかったため、先月の常務理事会にて承諾を得た。

(4) 令和4年度岐阜県公衆衛生協議会会長表彰の被表彰者候補の推薦について

今回は該当者なしとした。(以上浅野会長)

【岐阜地区より】

1. 地区理事引継会議について

5月13日(金)岐臨技事務所で引継会議を行った。次期役員の役割を決めた。

(渡邊(景)庶務部長)

【西濃地区より】

1. 春季拡大研修会準備会議について

4月28日にZoomで行った。参加者は14名。途中経過として4月の定期便で案内が配布され、参加者を募集している。現在現地参加者が40名、WEBが20名くら

い。機材は基本的に技師会の物を使用。賛助会員で広告協賛している企業は無料。広告協賛がない場合は個別に対応。弁当は 90 個くらい。横断幕と垂れ幕を用意。
(浅野会長)

【飛騨地区より】

特になし

【中濃地区より】

1. 県学会に関する事業および決算報告について

10月30日および12月1日に県学会準備会議と地区総会の連絡会議を行った。3月1日～15日まで県学会の視聴期間。演題は10演題で参加視聴は89名。生涯教育登録は53名。収入は参加費・広告協賛がないため0円、支出が合計579,965円となった。
(玉置会計部長)

全員賛成で学会決算報告は承認された。

【東濃地区より】

特になし

【学術部より】

定時総会の資料の訂正を庶務部長に送った。(渡邊(宜)学術部長)

【精度管理事業部より】

1. 今年度精度管理調査の案内について

今年度より諸経費の高騰により基本料金、臨床化学、免疫血清、輸血の値上げをすることとした。輸血部門は血液センターの輸血バックだけでは不規則抗体の同定が難しい場合がある。抗血清による調製が必要と判断し値上げとした。通常の案内文書とは別に値上げのお知らせの文書を加えて発送する予定。(武藤精度管理部長)
現在県医師会の精度管理と一緒にやる話がある。以前もあったが実現していない。実施回数の違いなど条件が違いため話し合いが必要になってくる。(浅野会長)
発送作業、集計作業、日臨技からの購入試料の受取、採血作業、参加費の調製など調査・協議が必要。(武藤精度管理部長)
今後具体的な話し合いが必要になってくると思う。(浅野会長)

【組織調査部】

1. 表彰について

永年職務精励者は17名、功労者1名が対象になっている。昨年行われていないので、報告は2年分行う。(澤野組織調査部長)

【広報宣伝部】

特になし

【渉外部】

理事継続の方の書類はサインと認印のみでよいので、次回理事会で提出をお願いします。(伊藤渉外部長)

【会計部より】

1. 1～3月の収支について

支出の大きいのは70周年記念誌の製本費と県学会の会場費と会計士への支払い。年間の支出は予算の80%の執行率。(玉置会計部長)

昨年度も黒字になったので、今年度の収支をみて会費の値下げを検討する。(浅野会長)

【庶務部より②】

1. コスタ岐阜県庁前管理組合理事会報告

長期滞納者の競売は粛々と行われている。東西外壁工事は今年秋の予定。長期修繕計画案は今後作成予定。連結送水管耐圧試験は3年に1度行われなければならない。見積をとって行う予定。文書管理はかなり古いものが残っているので、法律で定められているより古い物は処分する方向。その他自転車の盗難や役員報酬の話があった。(渡邊(景)庶務部長)

【その他】

1. 令和3年度事業報告について

① 会長より

新しく行った事業は70周年記念誌を発刊した。岐臨技主催事業は36回で会誌の発刊がなかった。他団体主催の事業参加は3回。会議・出張が74回で合計113回。(浅野会長)

② 学術部

前回常務理事会で提示した内容を修正。中部圏支部学会の座長4名、シンポジスト1名追加。生物化学分析部門参加者数追加。一般研修会参加者数追加。微生物・遺伝子合同研修会の参加人数追加。中部圏支部研修会が昨年できなかったため今年実施された。開催回数と参加人数を3年前(2018年)と比較すると、開催回数は以前より減っているがZoomの活用で徐々に増えてきている。しかし実習を伴う研修会は減っている。参加人数は増えている部門が多い。(渡邊(宜)学術部長)

③ 精度管理事業部

報告会の参加登録をJAMTで行うと、メーカー参加登録ができないため次年度の課題。スケジュールと費用は変更なし。まともは参加施設2施設増加したが、さらに増加するよう働きかける。試料調整上の問題で評価対象外が出たため、なるべく出ないように調製する。購入費・原材料費の高騰により参加費の値上げをする。(武藤精度管理部長)

④ 組織調査部

12月5日に検査と健康展を実施。派遣技師5名、来場者は120名。各地区の健康まつりはすべて中止。HIV啓発活動・検査会も中止。人材育成事業も中止。功労者表彰対象、永年職務精励者選出作業を行った。(澤野組織調査部長)

⑤ 広報宣伝部

会報 2 回発刊。ホームページの維持管理、バナー広告は 3 社。70 周年記念誌の発刊を行った。(市川広報宣伝部長)

⑥ 渉外部

例年通りですが、公益目的支出に関して今年度は少なかったため、終了予定が令和 9 年 3 月 31 日とし、早まる場合は令和 6 年 3 月 31 日とした。岐阜県生活習慣病検診等管理指導審議会の大腸がん部会への参加があった。(伊藤渉外部長)

⑦ 庶務部

庶務部と事務員の業務は例年通り。事務所の使用状況は会計確認と少人数の会議で使われたくらいで多くない。理事会・常務理事会は 5 回ずつで計 10 回。(渡邊(景)庶務部長)

⑧ 会計部

収支計算書の増減の大きい科目について

1. 収益について

会員・賛助会員の増加で増額。研修会収入は有料研修会の減少で減額。広告収入は抄録集を製本していないため減額。学会研修会助成金は助成金申請の減少で減額。

2. 費用について

事務員給与は前年度の未払費用が減少したため増額。旅費交通費は日当・旅費交通費・食卓費で研修会・準備会議が予定より少なかったため減額。消耗品費・印刷製本費は研修会・健康イベントが少なかったため減額。機器リース料金は健康イベントの中止で減額。講師等謝礼金は研修会の減少で外部講師招聘が少なかったため減額。会場費は県学会をオンデマンド配信したこと、Zoom 使用料発生で増額。減価償却費はパソコンの故障、椅子の購入により増額。

正味財産計算書増減の多い事業について

1. 経常収益について

正会員会費収入は会費を値下げしたため減額。学会研修会助成金収入は昨年より研修会增加し、日臨技からの助成金が増額。その他助成金は検査と健康展を開催し、日臨技からの助成金が入ったため増額。

2. 経常費用について

旅費交通費の日当は昨年より研修会增加したため増額。消耗品費の試薬・試料代は精度管理事業部での購入で増額。修繕費は昨年事務所のトイレを改修したが、今年はないため減額。印刷製本費は 70 周年記念誌を発行したため増額。講師等謝礼金は昨年より研修会增加、外部講師の招聘も増加したため増額。会場費は県学会をオンデマンド配信したこと、Zoom 使用料発生で増額。

貸借対照表について

預金は正会員の前受がなくなったため減額。前受金は正会員費の振り込みが 4 月に

なったため前受金でなになったため減額。(以上玉置会計部長)

2. 次期役員選挙投票結果について

5月10日に岐臨技事務所にて開票作業を行った。5月10日時点で会員数949名、過半数は475名、投票総数は695票で有効票が689票、無効票が6票、全員が過半数を超えているので、承認された。(市川広報宣伝部長)

3. 令和4年定時総会のシナリオ確認

議長を岐阜清流病院 森先生は了承済み。あと1名は松波総合病院の後藤先生に願ひする予定。書記のあと1名は岐阜市民病院の松山先生に願ひする。資格審査委員は本日参加されていない方は確認して、参加されない場合は変更する。監査報告は岐阜市民病院深川先生に願ひする。第1号議案の採決、第2号議案の報告をし、ご意見を聞いて終了となる予定。(渡邊(景)庶務部長)

会員数はいつの時点での人数か？(市川広報宣伝部長)

役員承認の時点と議決権行使の時点では会員数が違うため、それぞれ開票した時点としましょう。(浅野会長)

4. 拡大研修会について

現在年2回実施している。春は定時総会と同日開催で岐阜・西濃地区で交互に、秋は中濃・東濃・飛騨の3地区で持ち回りになっている。頻繁に順番が回ってきて大変な思いで開催しているのではないか。そこで定款にも年2回行うことは書いていないので、年1回の開催にしてはどうか。定時総会は定款に6月に行うと書いてあるので、それは動かせない。研修会を別の時期に行うようにしてはどうか。(浅野会長)

理事・各部門長の負担を減らす意味では賛成。年1回だと公益性のある市民公開講座に然るべき方を招聘して行う必要があるのでは。(渡邊(宜)学術部長)

来年岐阜地区が研修会と県学会が重なるので、荷が重すぎるので年1回は賛成(渡邊(景)庶務部長)

全員賛成で拡大研修会は年1回とすることとなった。

今年の秋は飛騨地区の意向を聞く。今後の順番は次期役員に決めていただく。来年の定時総会は6月第1週日曜日に今年同様ハイブリッドでふれあい会館で行う予定。(浅野会長)

議長 浅野 敦 

議事録署名人 武藤 次郎 

議事録署名人 梁川 高広 